



真鍋っ子

学校情報誌 No. 17
平成29年12月発行
真鍋小学校 校長室

保護者・地域の方と共に

今年の親子活動は、防災教室を実施しました。消防署のお二人に、DVD視聴、煙道体験、消火器練習、防災グッズづくりなど、いろいろなことをさせていただきました。



消火器は、ピン・ポン・パン。ピンを外して、管を持ち、レバーを押さえて。

煙で何も見えない！下にしゃがんだら、少し歩きやすいよ。



新聞を使ったら、緊急時に必要な物が作れるんだ。

新聞スリッパできあがり！



ビニル袋も役に立つよ。いざという時、知っておくといいね。

自助、共助。地域で助け合えるように・・・



貴重な体験ができる機会だったので、消防団や婦人防火クラブにもお知らせしたところ、たくさんの方が参加してくださいました。

また別の日には、地震を想定した避難訓練や、保護者への引き渡し訓練にも取り組みました。

『緊急時、自分の命は自分で守る』ことを、子どもたちなりに真剣に考えています。

地域行事では、青少協クリーン作戦、うららの家のお餅つきにも、参加しました。

4月に、「真鍋島を豊かに」というテーマで自分たちにできることを話し合った時、きれいにする 参加して盛り上げる 喜んでもらう 役に立つ などと考えて、その気持ちをもとにいろいろな活動してきました。

休みの日に、お飾り作りや集会にも参加し、いつも地域を身近に感じている子どもたち。皆に必要とされ、温かく見守られ、交流し、心が大きく育っています。



第2避難場所は中学校裏の元テニスコート

